

## 親切運動の取り組みについて

学校名 砺波市立出町小学校

児童数 458名

### 1 親切運動の取組の紹介

#### 「朝の清掃活動」

6年生が、毎日登校後に、清掃ボランティア活動に取り組んだ。朝のわずかな時間でも、学校をきれいにしようとする子供たちの姿が見られた。また、その姿を見た5年生が、自分たちにできることを見付けて行動するなど、6年生の様子を手本に下級生も意欲的に活動し始めるようになった。



#### 「挨拶運動」

生活委員会では、自分も相手も気持ちよくなる挨拶を目指して挨拶の「あいうえお」を合言葉に毎朝挨拶ボランティア活動を行っている。生活委員の挨拶の手本があることで、さわやかな「おはようございます」という声が校内に響いている。また、一人一人が毎学期、挨拶の目標を立てている。そうすることで「自分なりの挨拶」を大切にしながら、挨拶を通して関わりを図っていた。

挨拶の「あいうえお」  
あ…明るい声で  
い…いつも自分から  
う…美しいお辞儀で  
え…笑顔で  
お…大きな声で

#### 「ボランティアタイム」

毎週水曜日に全校でボランティアタイムを取り入れた。長休みの始めの1分間に限定して活動を行った。子供たちは、机を整頓したりごみを拾ったりするなど、自分にできる身近なボランティアを行った。継続してこの活動を行ったことで学校や学級、友達のためにできることを自ら判断して行動する力や相手を思いやる心を育むことにつながった。



### 2 親切運動に取り組んで

#### ・成果

委員会等、6年生が中心となって様々な活動を行ったことで、上級生の姿を見て自分も挨拶やボランティアをしようとする子供たちの姿につながった。また、挨拶運動やボランティア活動を通してよりよく関わり合うことよさに気付くことができた。

#### ・課題

活動後は子供が自分の姿を振り返るだけでなく、教師も子供のよい姿を適宜称賛していくことで、さらなる意欲につなげていく必要がある。